

訓練の検証結果を踏まえた避難に関する情報について
(平成19年5月27日草津市における洪水避難訓練結果を踏まえて)

平成18年度協議会検討結果を踏まえ 訓練時に草津市が放送した避難に関する情報	
課題抽出	↑
避難準備情報	「こちらは草津市災害対策本部です。」 「5月27日午前10時、大雨により 笠縫東学区に避難準備情報を発令しました。」 「高齢の方、小さいお子さんをお持ちの方など は、早めに避難所に避難をしてください。」 「また、援護を必要とされる方へも声をかけて ください。」
避難勧告	「こちらは草津市災害対策本部です。」 「5月27日午前10時、大雨により 笠縫東学区に避難勧告を発令しました。」 「安全を確保しながら、速やかに避難所まで避 難してください。」
避難指示	「こちらは草津市災害対策本部です。」 「5月27日午前10時、大雨により 笠縫東学区に避難指示を発令しました。」 「金勝川が、はん濫危険水位を超え大変危険な 状態です。」 「安全を確保しながら、直ちに避難所まで避難 してください。」

<検証により得られた課題>	
課題改善	↑
1. 文案修正のポイント どついついた行動を取るべきか明確 に伝える。 不要な修飾語は除く。を的確に伝 現在の状況(危険度)を的確に伝 える。	2. 話し方のポイント "ゆっくり"、"はつきり"話す。 間をおかず何度も繰り返し話す。

訓練結果を踏まえ修正した情報内容(案)	
避難準備情報	「こちらは 市です。」 「避難準備情報は除く。」(×2) 「高齢の方など避難に時間がかかる方は、 ()避難所まで避難して下さい。」
避難勧告	「こちらは 市です。」 「避難勧告です。」(×2) 「川が大変危険な状態です。」 「速やかに()避難所まで避難して下さ い。」
避難指示	「こちらは 市です。」 「避難指示です。」(×2) 「川が大変危険な状態です。」 「直ちに()避難所まで避難して下さ い。」

* 訓練の周知に関する内容は割愛している。